

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第2区分

【発行日】平成28年5月19日(2016.5.19)

【公開番号】特開2014-203943(P2014-203943A)

【公開日】平成26年10月27日(2014.10.27)

【年通号数】公開・登録公報2014-059

【出願番号】特願2013-78296(P2013-78296)

【国際特許分類】

H 01 G 4/015 (2006.01)

H 01 G 4/18 (2006.01)

【F I】

H 01 G 4/24 3 0 1 C

H 01 G 4/24 3 0 1 B

H 01 G 4/24 3 2 1 C

【手続補正書】

【提出日】平成28年3月23日(2016.3.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

対向する二極の金属蒸着電極と、これら金属蒸着電極の間に介在する誘電体フィルムとで形成されたコンデンサ素子と、

このコンデンサ素子の両端面に設けられた一対のメタリコン電極と、これらメタリコン電極に接続され、前記コンデンサ素子を外部と電気的に接続する引出端子とを備え、

前記メタリコン電極と前記引出端子の間にアルミニウム箔が介在した金属化フィルムコンデンサ。

【請求項2】

前記メタリコン電極は亜鉛からなり、

前記引出端子は銅からなる請求項1に記載の金属化フィルムコンデンサ。

【請求項3】

前記引出端子は板状のバスバー、あるいは接合部分が平板状であるリード線である請求項1に記載の金属化フィルムコンデンサ。

【請求項4】

前記アルミニウム箔の厚みは30μm以上75μm以下である請求項1に記載の金属化フィルムコンデンサ。

【請求項5】

前記誘電体フィルムとして、ポリプロピレンフィルムを用いた請求項1に記載の金属化フィルムコンデンサ。

【請求項6】

車両に搭載され、モータ駆動用インバータ回路の平滑用、スナバ用、フィルタ用として用いられる請求項1に記載の金属化フィルムコンデンサ。